

# で合意

## は今後議論

えるものを指すのかについて  
はまともならなかった。

このほか工事が廃棄物の悪臭や飛散など周辺に及ぼす悪影響についても委員から指摘があり、「住

民が県に周辺対策を求めることができると協定などをつくり、工事に対する住民理解を得るべきだ」との提案もあった。

また対策委に先立ち、処分場周辺の六自治会などは、有害物質の全量撤去を求める文書を嘉田由紀子知事と岡村周一対策委員長あてに提出した。

(鈴木雅人)

# 住民主体でスポーツを

### 野洲でシンポ 全国の事例紹介



総合型地域スポーツクラブの活動事例を紹介するパネリスト(野洲市・野洲文化ホール)

住民が主体的に運営し、さまざまなおスポーツを行う「総合型地域スポーツクラブ」について考

文化ホールで開かれた。全国各地の先進事例が紹介されたほか、パネリストが課題などを話し合った。

日、野洲市小篠原の野洲

シンポには山口県で活

動する「ゆうスポーツクラブ」、香川県の「ELF丸亀」の代表者らが出席し、活動事例を報告した。このうち「ゆうクラブ」の山川敏武理事長は、老若男女約二千人が参加し、さまざまなおスポーツを楽しんでいるクラブの活動を紹介しながら「すべての住民がスポーツの楽しさを味わえる総合型クラブを目指したい」と話した。

また、意見交換では行政書士でスポーツ法務を専門にしている谷塚哲さんらと交え、事故や法律面など運営面でのリスクや課題を話し合い、参加者約二百人が熱心に聞き入っていた。シンポは県体育協会が主催した。

(江藤均)

## 11年ぶり

社民員

社民党滋賀県連の定期大会が十五日、近江八幡市の滋賀県立男女共同参画センターで開かれ、役員選任では新旧交代の方針を打ち出し、十一年間、代表を務めた